

第33号

堺すずめ踊り

仲

囲

巢

連

な い す

陣  
ENGINE

平成30年12月8日発行



平成30年11月3日（文化の日）超快晴

「第1回 堺ふるさと祭」

於：堺市役所前

里美ちゃん復帰・うっちゃんdebut記念演舞

今年の嬉しいニュースの一つが里美ちゃんの復帰と、内海さん（うっちゃん）の加入です。ナイスは「仲間を囲んで巢作り」と言う川邊さんの思いが込められたネーミングであることはご存知ですね。その巢に仲間が友達を連れて帰って来ました。

早速にと言うか、ナイス恒例の新人行事「いきなりデビュー」が11月3日文化の日に行われました。これは川邊さんが親しくされている市会議員の西村先生のご紹介で実現したイベント参加です。そしてその議員の秘書をされているのが、上田真弓ちゃんのお古からの友人であったという不思議なご縁もあり、盛り上がりましたね。

当日は好美ちゃんやノリちゃんが参加できませんでしたが、春澄君と昊太君の子供太鼓が頑張ってくれて楽しいHANA-SHOUBUが演舞できました。

すずめ踊りは「市扇雀」さんとの競演でしたが、観客のみなさんからは「ナイスの笑顔が良かった。」「とても楽しい踊りでした。」など

お二人のいきなりの復帰・デビューステージとは思えない嬉しいコメントを頂きました。これは仲間を大切にするナイス以外では考えられない演舞でしたし、そのレビューでした。



## 【お二人のお話／12月6日の定期練習】

定期練習にも足を運んでくれるお二人。  
先日は美味しい「みたらし団子」の差し入れをお持ち頂きました。  
今回は来た早々、ナイスの感想を伺いました。  
里美ちゃん「長いブランクがあって戻るのに不安が一杯あった。ラインを見ていてすごく進化してるナイスでもう一度踊りたいなって思っていたら、内海さんが一緒に来てくれることになって。」  
うっちゃん「ナイスに来てとても良かった。すぐに打ち解けることが出来て。一人で汗を流すなら地元のトレーニングセンターでもできるけど、それで満足するのではなくナイスでは自分が運動することで周りの人を楽しませてあげたり、幸せにできるって事を感じることが出来てとても良かった。」

このお話を聞いてビックリ。  
なぜってお二人が来られる前川邊さんがハドルMTGでやなせたかしさんの言葉を引用して、これからもナイスは「喜ばせごっこ」を沢山して行きましょうね。と全く同じことを言われていたからです。

お二人は地元のスパで偶然、逢って意気投合されたとのこと。  
人の出逢いって本当に不思議ですね。  
仕事が忙しくて離れてしまった里美ちゃん。それが仲間揃いの楽を思い出していたら、帰るきっかけを作ってくれたうっちゃん。そのうっちゃんは「喜ばせごっこ」をしたいよねって川邊さんが言ったその日に、ナイスを楽しくて、人を喜ばせることができる仲間だって評価してくれました。

川邊さんが14年前に立ち上げたナイスは、アンパンマンのように仲間のために自分の顔まであげるくらいのファミリーな感じなんです。真弓ちゃんもなかなか参加できないけれど、ナイスを家族と表現していましたね。また新しい家族が増えて、そして昔の仲間も帰ってきました。踊れること、そして集まって一緒に時間を過ごせることが楽しくなる、それがナイスの練習ですね。だからそこに感謝が生まれますよね。仕事もやって、すすめも踊れる。感謝できるから自然と笑顔も生まれます。だから人にも自然に「ありがとうございます」って言える。この自然な、「やらされ感」のない「感謝・笑顔・ありがとうございます」はナイスの宝ですね。

